

## 令和元年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市交流研修センター(森の公民館)
指定管理者	<p>名称 サウンドファイブ夢の音会</p> <p>代表者 代表 河野 文影</p> <p>住所 浜田市金城町久佐ハ295番地13</p>
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営協定書、事業報告書(年次)、営業状況の報告(月次)、指定管理者へのヒアリング、実地確認等により、「運営状況チェックシート」及び「業務の履行状況チェックシート」で適否を検証する方法で実施しました。</p> <p>具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部署(問合せ先)	<p>部署名 金城支所産業建設課産業振興係</p> <p>電話番号 0855-42-1233</p> <p>E-mail k-sangyou@city.hamada.lg.jp</p>
モニタリングの総合コメント	<p>本施設は、都市住民との交流、都市と山村の住民活動を促進することで、山村地域の活性化と公共の福祉の増進を図るために設置した宿泊研修施設です。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大により、利用者が減少したため、施設利用料金収入は計画に対し361千円減となりましたが、支出の抑制などにより事業収支は51千円の黒字となりました。</p> <p>現指定管理者は、地域と連携した多様な誘客、交流事業等の推進、農村民泊や食の提供体制整備など受け入れ基盤整備を推進し、新たな地域内の経済循環づくりを目指しており、指定管理者が主体的となった積極的な取り組みにより都市住民との交流を行い地域の活性化に寄与している点は評価できます。</p> <p>また、条例、例規を遵守し、協定書の内容に基づき適正に管理、運営を行っていることから、総合的に判断して「概ね適正である」と評価します。</p>
今後の業務改善に向けた考え方	<p>コミュニティビジネスによる農家レストランを検討しており、食の提供を新しい収入源として事業展開していく計画であり、事業継続の新たな取り組みとして実現して行きます。</p> <p>引き続き近隣の観光施設と連携し、利用者数の拡大を図ります。</p> <p>施設の常駐者がいない状況は、顧客サービスを提供するうえで課題ですので、利用者目線での施設の運営体制の再構築が必要です。</p>

<b>1 基本的な考え方</b>
<p><b>① 目的達成、公平性、効果等への所見</b></p> <p>都市住民と地域住民との交流を通して、山村地域の活性化と公共の福祉の増進を図ることを目的に、公正性の観点も踏まえ主体的・自主的な施設運営が行われています。</p> <p>都市部広島などやインバウンドをターゲットに他施設とは異なる利用層を集客していることは事業効果が認められ評価できます。より多くの利用者を市内周遊・宿泊につなげる必要があります。</p> <p>運営にあたっては、条例や協定書を遵守しており、適正な管理、運営が行われています。</p>
<b>2 業務内容</b>
<p><b>① 事業への具体的な取り組み方について</b></p> <p>指定管理者の構成員のほかネットワーク会員の協力、ふるさと定住財団・ツーリズム協議会などとの連携、本施設を含めた地域資源を活用した独自の取り組みが行われています。また、現指定管理者は法人化を目指す意向もあり、公共施設再配置実施計画の方針である「民間譲渡」に向け、令和元年度に役員体制を一新するなど経営体制の強化に努めています。</p>
<p><b>② 施設の運営体制や組織について</b></p> <p>サウンドファイブ夢の音会が指定管理者となり、管理運営体制は構築されていますが、電話での問い合わせは転送電話、施設の開閉は近隣に居住するメンバーが随時行うなど、課題もあります。</p> <p>今後、利用者が増大することや、多様なイベントを展開するうえでは、常勤スタッフを配置する必要があると思われます。</p>
<p><b>③ 適切な事務や経理について</b></p> <p>施設管理に関わる事務及び経理については、条例や協定書に基づき適正に処理されています。</p>
<p><b>④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</b></p> <p>緊急連絡網、危機管理マニュアルが整備され、簡易宿泊施設としての防災対策も実施しています。</p>
<p><b>⑤ その他業務内容について</b></p> <p>特になし。</p>
<b>3 事業収支</b>
<p><b>① 収入確保や経費節減の取り組み、収支のバランスについて</b></p> <p>会員の職業を生かし自力での施設修繕を行うなど経費削減に努めました。</p> <p>また、コミュニティビジネスによる農家レストランでの食の提供を新たな収入源として検討しており、夢の音会の応援団組織・ネットワークづくりを工夫し、集客対策を行っています。</p>

# 施設概要調書

令和元年度

## 1 施設概要

施設名	浜田市交流研修センター(森の公民館)	
所在地	浜田市金城町久佐ハ295番地13	
開設年月	平成8年度(平成8年9月築)	
設置条例	浜田市交流研修センター条例	
設置目的	山村地域が持つ自然環境を生かした都市住民との交流、ふれあい及び都市情報の受信並びに山村情報の発信等の市民活動を推進し、山村地域の活性化と公共の福祉の増進を図る。	
施設の概要	敷地面積	6,186.00㎡
	延床面積	研修棟 222.40㎡ バンガロー(2棟) 41.40㎡/1棟
	施設内容	研修棟、バンガロー2棟、屋外ステージ、屋外トイレ
	事業内容	都市住民との交流事業、学校等の宿泊研修
公共施設再配置実施計画の方針	民間譲渡	

## 2 運営状況

(単位:日)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
開館日数	365	365	366	366	-	-
開館時間	8:30~21:00	8:30~21:00	8:30~21:00	8:30~21:00	-	-

## 3 利用実績

(単位:人)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
延べ利用者数	6,287	4,139	6,400	3,462	83.6%	54.1%

#### 4 事業収支

##### 収入

(単位:円)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
(利用料金収入)	2,530,400	3,052,200	3,000,000	2,639,000	86.5%	88.0%
(繰入金)	0	52,780	0	0	0%	-
(拠出金)	0	200,000	200,000	300,000	150.0%	150.0%
(負担金)	50,000	36,776	0	0	0%	-
(補助金)	0	0	50,000	0	-	0%
(諸収入・貯金利子等)	11,601	11,000	403	0	0%	0%
(繰越金)	777,672	209,438	97,597	97,597	46.6%	100.0%
収入計(A)	3,369,673	3,562,194	3,348,000	3,036,597	85.2%	90.7%

##### 支出

(単位:円)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
(管理費)	2,002,952	2,180,494	2,330,000	1,959,111	89.8%	-
(自主事業実施経費)	799,193	1,062,503	750,000	725,495	68.3%	96.7%
(施設整備経費)	0	21,600	0	0	-	-
(予備費)	0	0	68,000	0	-	0%
(償還金)	358,090	200,000	200,000	300,000	150.0%	150.0%
支出計(B)	3,160,235	3,464,597	3,348,000	2,984,606	86.1%	89.1%

収支差引(A-B)	209,438	97,597	0	51,991		
-----------	---------	--------	---	--------	--	--